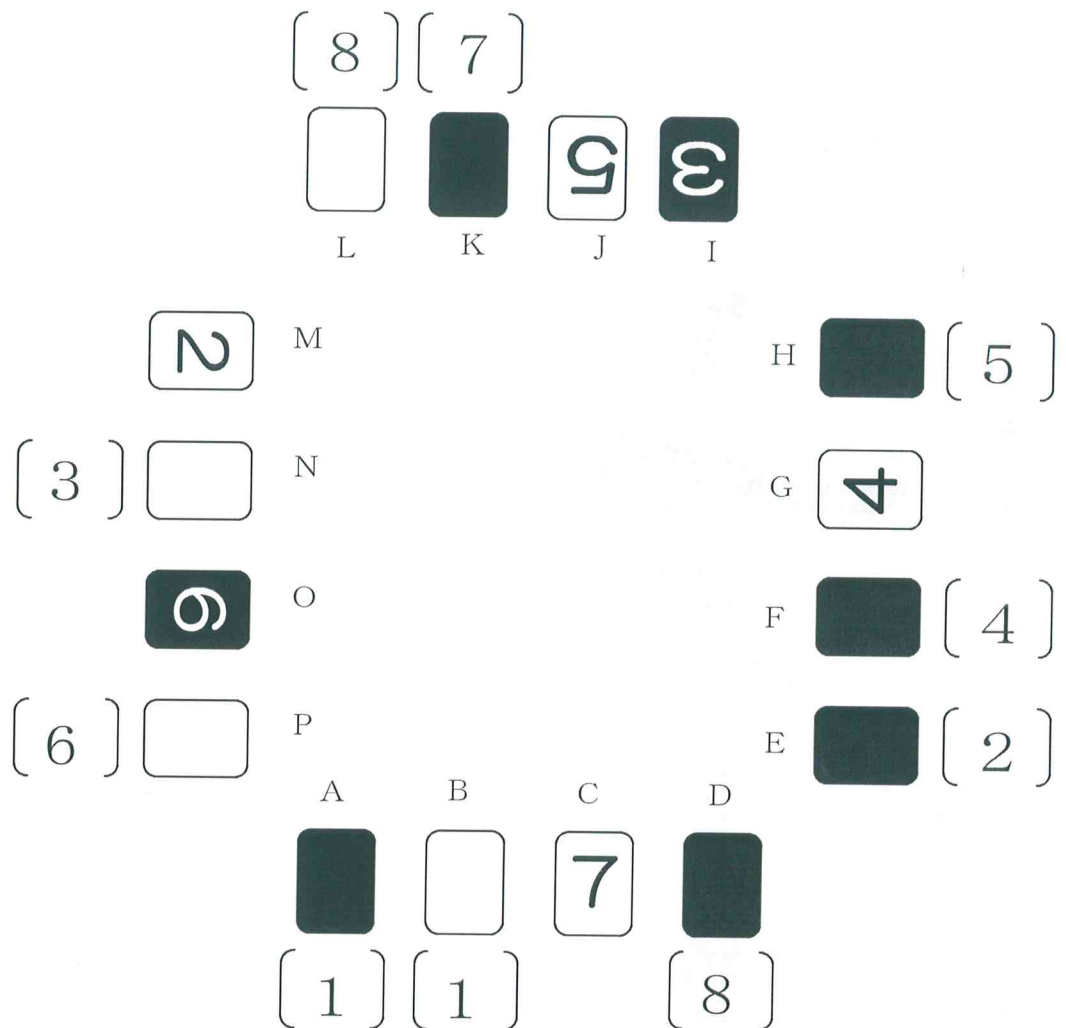


【解答】 詰めアルゴ その76

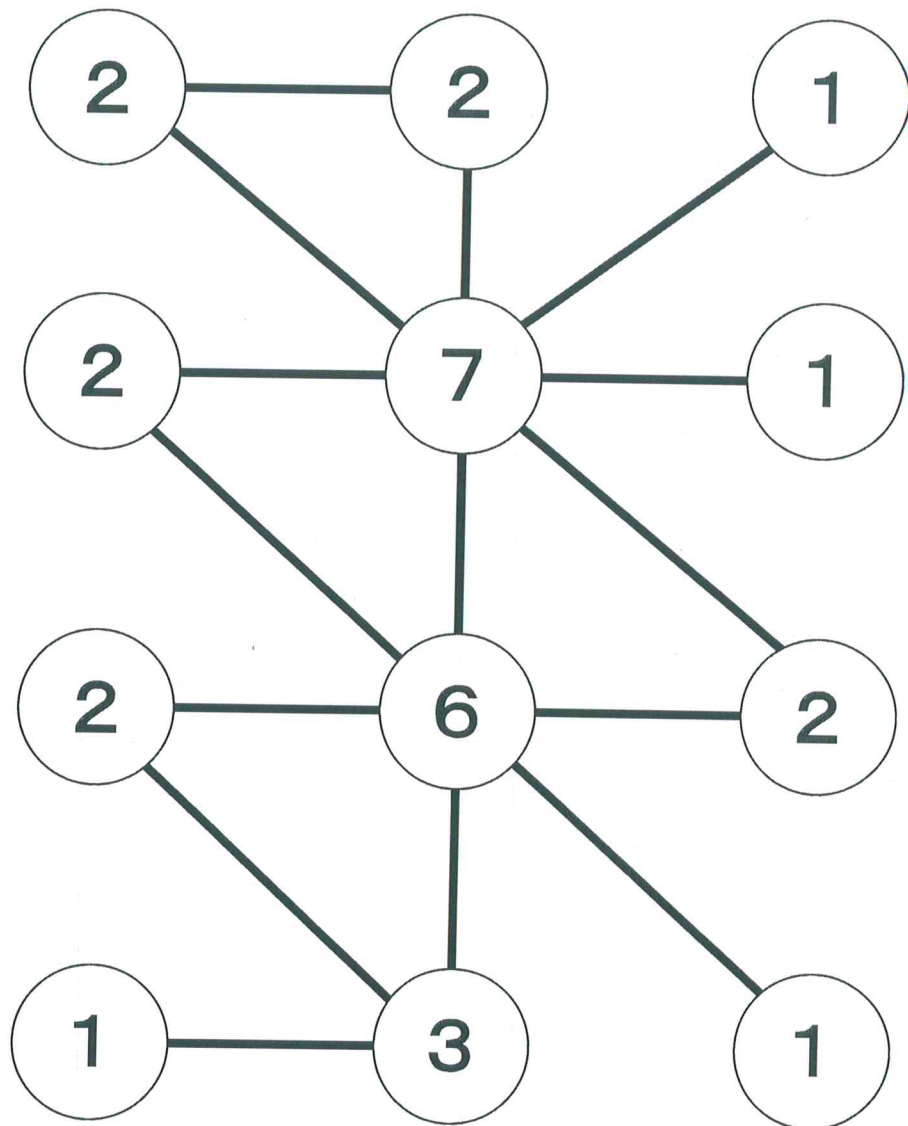


【考え方の例】

残り: 1, 2, 4, 5, 7, 8 残り: 1, 3, 6, 8

- ・『基本の定石』より、B=1、D=8、Aも1で決まる。
- ・白カード4より小さい黒カードは2と4しか残っていないのでEに2が入り、Fに4が入る事が判る。
残りの黒カードHIに5が入り、Kに7が入る。
- ・黒カードKの7より大きい白カードは8しかないので、Lには8が入る。
- ・残りのNに3、Pに6が入る。

【解答】 ナンバーリンク その76



【考え方の例】

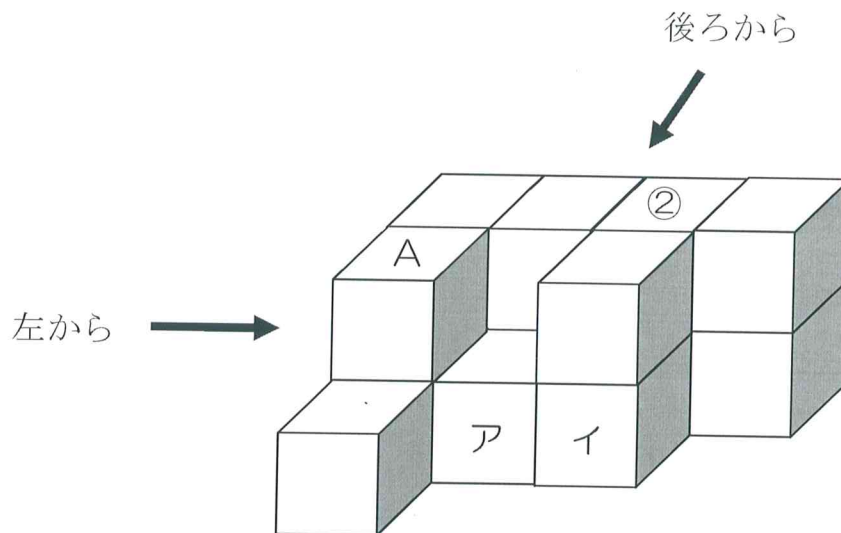
- ・ 3段目の6から右上の1に線を引くとする、2段目真ん中の7が7本線を引けなくなる。よって、ここには線を引かない。
- ・ 同じく、3段目の6から左下の1に線を引くとする、6は、6本の線が決まるが、2段目の7が決まらなくなってしまうので、ここにも線を引かないことが分かり、3段目の6は、残りの6箇所が決まる。
- ・ あとはルール通りに線を引けば完成。

【解答】 チャレペー その76

「14個の積み木」

14個の立方体の積み木を下の図のように積み重ねました。

このうち、ちょうど4つの面がほかの積み木とくっついているものは何個ありますか。



左から見た図

	A	
	①	

後ろから見た図

	②		
	③	④	

答え 4 個

【考え方の例】

立体の表面を絵の具で塗ることを想像してみます。このとき、底の面も塗るようにします。

4つの面が接している立方体とは、絵の具で塗れる面が2面だけのもののことです。

手前（1列目）に飛び出た1個は、底の面を入れて5面塗れます。

2列目の5個のうち、アとイの立方体は底を入れて3面塗れます。その他の見えている2つも2面以上塗ることが出来ます。ここで、Aの立方体の下にある①は、底を入れて2面塗ることが出来ます。

3列目の8個のうち、まず上の段の②が2面だけ塗れます。また、後ろから見た図を見ると、下の段は、③と④の立方体が2面だけ塗れます。

以上より、①～④の4つの立方体が、他の立体と4つの面で接していることがわかりました。

【解答】 迷路 『同じ数字か同じ図形 ⑧』

S から G まで、次のルールに従って進みましょう。

① 同じ数字か、同じ図形の書いてあるマスに進めます。

② 斜め移動は出来ません。

正しい順路に、線を書き入れなさい。

